



各 位

2020年2月14日

会社名 TOYO TIRE株式会社
 代表者名 代表取締役社長 清水 隆 史
 (コード番号：5105 東証第一部)
 問合せ先 取締役 執行役員 笹 森 建 彦
 (TEL (072) 789-9100)

個別決算における特別損失の発生及び
 2019年12月期 個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の個別決算において、下記のとおり特別損失が発生しますので、その概要をお知らせするとともに、2019年12月期の個別業績と前期実績値との差異について、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

(1) 特別損失の内容

当社の連結子会社である Toyo Automotive Parts (USA), Inc. に対する貸付金について、当該会社の財政状態等を勘案し、関係会社貸倒引当金繰入額 5,967 百万円を特別損失として計上しております。

(2) 連結業績に与える影響

上記の関係会社貸倒引当金繰入額は、2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の個別業績と前期実績値との差異

(1) 個別業績と前期実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前期(2018年12月期)実績 (A)	225,696	26,864	27,283	1,956	15.41
当期(2019年12月期)実績 (B)	215,417	24,614	27,299	12,950	85.38
増減額 (B-A)	△10,279	△2,249	16	10,993	—
増減率	△4.6%	△8.4%	0.1%	561.8%	—

(2) 差異の理由

主として、特別損失における製品補償引当金繰入額及び製品補償対策費、減損損失が前期実績値を下回ったこと、並びに、特別利益における投資有価証券売却益が前期実績値を上回ったために、当期純利益は前期実績値を上回ることとなりました。

以 上